

向い、台

千葉市立都小学校だより

令和5年度12月号



12月 師走となりました

校長 曾根伸二

12月となり、師走を迎えました。数年ぶりに制限のない年末となり、慌ただしさを一層感じると思われませんが、新しい年を迎える直前の期待が膨らむ月でもあります。新年を迎えるにあたっては、ぜひ一年の目標を持つようにお声掛けをお願いします、家族での仕事のことや勉強のことなど何でも構いません。継続して取り組むことで、自己肯定感も上がり大きな成長となると思います。

11月11日（土）は学習参観と「いちよう祭り」が行われました。特に「いちよう祭り」は4年ぶりの開催となり、今までの行い方をそのまま受け継ぐのではなく、新たな形をPTAの方々が主体となって作り上げての実施となりました。参加した児童や保護者、教職員からは『とても、楽しかった』という声が多数聞かれました。今後は、今年の実績を基に反省を踏まえて継続できれば良いと考えています。

11月15日（水）は芸術鑑賞会が実施されました。都小学校創立150周年記念式典にて卒業生の西田ひかるさんに「和太鼓」の演奏を披露していただきましたが、今回は『暁』という西田さんが所属するチームで迫力のある和太鼓の演奏を披露していただきました。昨年に引き続き、演奏を披露していただいた西田さんには、心より感謝申し上げます。



11月20日（月）に1年生の生活科「昔遊び」の学習があ



りました。後援会を中心として地域の方々から昔遊びの行い方をやさしく、楽しく教えていただきました。独楽やメンコ、おはじきやお手玉、ゴム跳びや輪ゴム鉄砲など様々な遊びの場を設定していただき体験することができました。後援会並びにご指導いただいた方々、誠に有難うございました。

今月は、5年生の「米作り」の学習で収穫できたお米を実食する「米米感謝祭」や6年生の「校外学習」があります。

良い体験学習となるよう各学年の先生方が計画しておりますので、楽しみにお待ちください。

さて、12月5日～8日の4日間の日程で個人面談が予定されています。日頃の学校生活の中で学習面や生活面でどのような成長をしているかお話しできるように担任の方で準備しております。また、学校での様子について、ご家庭でも話題に上がることがあると思いますが、その時のお子様の様子や表情などを教えていただくと良い情報交換の場となるかと思えます。人がより成長していくためには、現状に満足せずにチャレンジしていくことが大切だと思います。当然、失敗や時には友達と言い合いになってしまうこともあるかもしれませんが、しかし、失敗からどのような学びをして、次の成功に結び付けていけるのか、思考し実行することが更なる成長に繋がると考えております。有意義な面談となるようにご協力をお願いいたします。